

メインテーマ

愛（笑）顔の愛媛で 仲間の絆を広め
熱き想いとうろう女性の力を
次世代へつなげよう

海と山に囲まれ温暖な気候にも恵まれた愛媛は、自然豊かなところでみかんと魚など美味しいものがたくさんあります。

会場となる松山市は、日本最古の道後温泉や四国八十八か所のお遍路、また文学では正岡子規、夏目漱石でも有名です。

そして、お接待の気持ちあふれる「愛ある愛媛」で、全国の仲間達が集い熱い想いを語り、終わることない活動を次の世代につなげていきましょう。

シンボルマークの由来

松山と言えば小説「坊っちゃん」が有名です。その坊ちゃんとマドンナが共に手を携えて明るく前進するイメージで、1995年の第44回全国ろうあ者大会の時に作成しました。その後の第39回全国手話通訳問題研究会夏集会にも使用し、私達には愛着のあるシンボルマークです。

